

あいの風とやま鉄道の

運賃値上げ回避と、利便性向上を

6月定例
県議会
6/11~27

4月の県議選で、2議席となった日本共産党。6月定例県議会では、津本二三男議員が本会議で初質問にたちました。ひづめ議員は県土整備観光委員会、津本議員は厚生環境委員会でも、それぞれ2回ずつ質問するなど奮闘しました。

ひづめ弘子県議が提案



4月の県議選のあと、初の定例県議会にのぞむひづめ・津本県議

会社の営業収益の半分ちかくの（約20億

貨物線路使用料の増額めざして努力を

開業10年間の運賃抑制などのために、県や市町村が拠出する65億円の経営安定基金が会社の経営を助けています。開業後4年間は乗客が減らなかつたため、基金の取り崩しが予定より6億円少なくなっています。ひづめ議員は、運賃抑制のために基金の有効な活用を求めました。

経営安定基金の取り崩し
計画より6億円減少

ひづめ県議は、来年の先送りを歓迎。同時に、運賃値上げは乗客減少の大きな要因ともなり、2023年の値上げについても回避すべきと述べました。

来年4月の運賃値上げ
先送りを歓迎

6月に開催された「あいの風とやま鉄道利用促進協議会」。来春に想定していた運賃値上げは実施せず、2022年ないし23年春の値上げを検討するとの中間報告が示されました。（ただし、10月消費税増税が実施されると、その分の運賃値上げはあり得る）。



6/10 県土整備観光委員会で質問に立つひづめ県議

黒部川の連携排砂 排砂方法の改善求める

一昨年、関西電力のミスで排砂ができず、昨年は2回にわたって出し平ダムから117万m³、宇奈月ダムからも32万m³、あわせて149万m³もが排砂され、大問題になりました。19年前に完成した宇奈月ダムからも、土砂排出が必要な段階になっているのです。

昨年は2回、通常の5倍排砂
漁民の怒り広がる

2001年から黒部川で実施されてきた、出し平ダムと宇奈月ダムの連携排砂。地元漁業者や住民とともに、日本共産党も排砂方法の改善を求めて取り組んできました。

2021年春開設予定の鍋田・下富居地内の新駅。5月に開催された地元説明会では「新駅西口に駐停車スペース確保を」「新駅東側のアクセス道路整備を」など、様々な要望が出されました。ひづめ県議は改めて、地元要望の実現を求めました。

富山・東富山間の新駅
西口広場に駐停車スペースを

円を占める貨物線路使用料。昨年は、自然災害などの影響で貨物輸送量が減り、1億円近く減少しました。ひづめ議員は、国に制度拡充を求め、県内外の事業所に貨物輸送の拡大を働きかけるべき、と提案しました。

国土交通省と関西電力も
排砂方法の改善を検討

ひづめ県議は「考える会」の提案を紹介し、年1回、時期は6〜8月だけと決められている排砂方法の改善を求めました。ダムに土砂を溜めれば、土砂がヘドロ化するからです。また、現在ある黒部川排砂評価委員会や土砂管理協議会に地元漁業者が入っていないため、地元漁協や農業関係者などが協議できる新たな仕組みが必要と述べました。

年1回に限らず、
大雨時により自然に
近い排砂を

からも、関係自治体に、排砂方法の改善を求める申し入れが行われました。



今年の連携排砂中の宇奈月ダム(6/17)

5月の黒部川土砂管理協議会では、国や関西電力から排砂方法の改善についての提案もありました。地元関係者の意見を十分反映し、検討を急ぐことが必要です。

野党共闘で10議席獲得! 参院で改憲勢力 2/3割れへ

参院選
7/21

安倍首相がめざす
憲法改悪の流れに痛打

7月21日投票の参院選。自民党は9議席を減らし、改憲勢力は議席の3分の2割れに追い込まれました。定数1の選挙区で、野党統一候補10人が当選したことが大きな力になりました。

が33.27%を獲得。日本共産党も野党共闘の前進のために、努力しました。

一方、自民党候補は、当選したものの、得票は大幅に後退。投票率が46.8%に下落したことも、大きな課題となりました。

富山県でも、自民党は
選挙区で6.9万票後退

富山選挙区でも、立候補が遅れたにもかかわらず、野党統一の西尾候補

日本共産党は
比例4、選挙区3議席を獲得

日本共産党は、選挙区で3議席（東京・京都・埼玉）、比例で4議席を獲得。6年前に3議席から8議席に躍進した陣地を、ほぼ維持。得票は、前回選挙より後退したものの、2017年総選挙からは前進することができました。

●富山選挙区の結果（ ）カッコ内は得票率

	2019	2016
堂故 茂 (自・公)	270,000 (66.73%)	野上浩太郎 339,055 (69.24%)
西尾まさえい (野党統一)	134,625 (33.27%)	道用えつ子 134,212 (27.41%)

●日本共産党の比例票

	2019 (参)	2017 (衆)
富山県	22,983 (5.72%)	22,770 (4.83%)
全国	448万票 (8.95%)	440万票 (7.90%)



日本共産党は比例で4議席獲得(7/26 井上さとし比例候補とともに)

日本共産党県議団 2019年8月

県議会報告 No. 62
ひづめ弘子版



〒930-0982 富山市荒川2丁目24-12
電話(076)432-8383 FAX(076)442-1220
Eメール/hiroko.jcp@sand.ocn.ne.jp

●ご意見、ご要望を何でもお寄せ下さい。